

昭和39年11月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第3巻 第2号

vol. 3 no. 2

物性研究

1964 | 11

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
 2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
 3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスマプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
 4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。
- 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記の方式により現金で前納していただきます。

P : 400字詰原稿用紙による頁数

X : 別刷所要部数

別刷代=0.6XP円

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」の会員には個人会員、機関会員の別があります。会費を個人が支払うばあいを個人会員とし、機関が支払うばあいを機関会員とします。
3. 個人会員には入会の際、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
4. 会費は月額、個人会員 160円、機関会員 300円とします。
5. 会費は前月中に前納していただきます。会費が前納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
 2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
 3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスマプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
 4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。
- 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記の方式により現金で前納していただきます。

P : 400字詰原稿用紙による頁数

X : 別刷所要部数

別刷代=0.6XP円

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」の会員には個人会員、機関会員の別があります。会費を個人が支払うばあいを個人会員とし、機関が支払うばあいを機関会員とします。
3. 個人会員には入会の際、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
4. 会費は月額、個人会員 160円、機関会員 300円とします。
5. 会費は前月中に前納していただきます。会費が前納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
 2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
 3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスマプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
 4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。
- 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記の方式により現金で前納していただきます。

P : 400字詰原稿用紙による頁数

X : 別刷所要部数

別刷代=0.6XP円

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」の会員には個人会員、機関会員の別があります。会費を個人が支払うばあいを個人会員とし、機関が支払うばあいを機関会員とします。
3. 個人会員には入会の際、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
4. 会費は月額、個人会員 160円、機関会員 300円とします。
5. 会費は前月中に前納していただきます。会費が前納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

ニュース

- 10月8日 名古屋において、基研長期研究計画「critical phenomena」の一部として計画されている「超電導超流動の dynamics」の準備会が開かれた。11月7, 8, 9日の3日間開かれる予定。
- 西川 恭治（東大教養）9月より基研滞在研究員となる
朝 日 孝（北大）Molecule 型研究員として基研に滞在
横田万里夫（京大）10月1日付で大阪市大工学部応用物理教室助教
授に転任された。
小出昭一郎（東大 教）スイスより帰国
J. M. Dawson(プリレストン大 プラズマ研) フルブライト交換教授として
名大プラ研に滞在中

プレプリント案内

- Nuclear Magnetic Resonance in Solid H_2 and D_2 under High Pressures (S.A. Dickson and H. Meyer)
- On the Detailed Magnetic Behavior near Its Curie Point (J.S. Kouvel and M.E. Fisher) [以上阪大]

ニュース

- 10月8日 名古屋において、基研長期研究計画「critical phenomena」の一部として計画されている「超電導超流動の dynamics」の準備会が開かれた。11月7, 8, 9日の3日間開かれる予定。
- 西川 恭治（東大教養）9月より基研滞在研究員となる
朝 日 孝（北大）Molecule 型研究員として基研に滞在
横田万里夫（京大）10月1日付で大阪市大工学部応用物理教室助教
授に転任された。
小出昭一郎（東大 教）スイスより帰国
J. M. Dawson(プリレストン大 プラズマ研) フルブライト交換教授として
名大プラ研に滞在中

プレプリント案内

- Nuclear Magnetic Resonance in Solid H_2 and D_2 under High Pressures (S.A. Dickson and H. Meyer)
- On the Detailed Magnetic Behavior near Its Curie Point (J.S. Kouvel and M.E. Fisher) 〔以上阪大〕

「物性研究所に関するアンケート」正誤表

頁	行	誤	正
49	19	この際大学院…	その際大学院…
"	32	わからない。	わからない。 1
50	19	東海村だけによらず	東海村にたよらず
51	18	用できる。	用できぬ。
52	20	問題意識が多い。	問題意識がない。
53	19	助手等の	助手担当の
56	2	のだから)	のだから) 6
"	3	したい。	したい。 20
"	17	触れるにも	触れなくても
"	18	所物質	新物質
"			Ⅲ) の前に入れる)
			c) 特に期待しない 2
			d) 現状では特に期待出来ない 1
			e) 他大学以上に期待することは反対。ピークも他大学と同等に義務と権利 1
57	13	物性研の実績を	物性研の業績を
"	14	世界に誇る研究に	世界に誇る研究は
"	16	(i) 討論と協同研究 1	(i) 討論と共同研究 2
"	24	か)	から)
58	3	…意見	…意見 解 11 無 26
"	23	情報の集数を	情報の集散を
60	9	sponser	sponsor
"	17	に無理	にも無理
"	24	共同確定が生れ frdedirm	共同研究が生れ freedom
61	2	届出して	掘出して

「物性研に関するアンケート」正誤表

頁	行	誤	正
61	20	使つて	使つて。)
62	4	無理な不要	無理は不要
"	9	分担等はずきり	分担等をはつきり
"	下3	選任に民主的	選任は民主的
63	10	(d)	(c)'
"	11	するのがよい	するのがよい
"	12	(e)	(d)
"	13	所属させる	所属させる
"	14	(e)'	(d)'
"	15	確定	研究
"	18	(g)	(e)
"	20	(h)	(g)
"	22	(i)	(h)
"	27	(k)	(j)
64	14	随外の...	所外の
"	"	判らない。	判りづらい。
"	16	委員の注文と	委員への注文と
65			VI i) (h)の下に入れる。 (i)総花的でdenseな研究は できそうにないが民主主義の 宿命としてあきらめる
66	9	助教授以下...	(m)' 助教授以下...
"	"	助手5年	助手5年
"	11	各大学側にも	各大学側も
"	15	研究テーマとし	研究テーマごとに
69	1	の任命	の使命
"	4	連絡して 的	連絡して実質的
"	8	の集績	の集績
"	19	理想案に思う	理想案とは思ふ
"	下3	設備を送れる	設備を造れる
70	2	その定ではない。その手	その足ではない。その事

「物性研究所に関するアンケート」正誤表

頁	行	誤	正
70	21	に關係する各種	に關係ある各種
"	23	との事務問題にする	との関連も問題になる。

編集後記

- いよいよ冬将軍がやってきました。外界の程よいstressに研究の方も急ピッチに進行中と思います。

毎月一回開かれる編集会議でいつも話題になるのは物理学の明日（あえて将来とは申しません）をになうべき若手の投稿が少ないことです。

「物性論研究」が創刊された当時は、今第一線で活躍されている先生方が中心だったとか。今日の若者よ！多いにファイトを燃やし「物性研究」を乗取ろうではありませんか。

- 講義ノート「分子生物学」の正誤表をおとどけします。校正を担当している一人として全く冷汗ものの一覧です。
- 「物性研究所アンケート」の正誤表は原稿の正誤表です。念の為。

物 性 研 究 第 3 卷 第 2 号

1964年11月20日発行（定価300円）

発行人 碓 井 恒 丸

印刷者 倉 本 作 雄
京都市左京区岡崎徳成町11

発行所 物性研究刊行会
電話(77)8111 内線983
振替京都 5312
京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

編集後記

- いよいよ冬将軍がやってきました。外界の程よいstressに研究の方も急ピッチに進行中と思います。

毎月一回開かれる編集会議でいつも話題になるのは物理学の明日（あえて将来とは申しません）をになうべき若手の投稿が少ないことです。

「物性論研究」が創刊された当時は、今第一線で活躍されている先生方が中心だったとか。今日の若者よ！多いにファイトを燃やし「物性研究」を乗取ろうではありませんか。

- 講義ノート「分子生物学」の正誤表をおとどけします。校正を担当している一人として全く冷汗ものの一覧です。
- 「物性研究所アンケート」の正誤表は原稿の正誤表です。念の為。

物 性 研 究 第 3 卷 第 2 号

1964年11月20日発行（定価300円）

発行人 碓 井 恒 丸

印刷者 倉 本 作 雄
京都市左京区岡崎徳成町11

発行所 物性研究刊行会
電話(77)8111 内線983
振替京都 5312
京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

目 次

稀薄磁性体の2 ν C ν 吸収	桂 重 俊 77
Intrinsic London Superconductor の磁気的性質	進 田 文治郎 85
不安定ガラスの輸送方程式の2 ν C ν 解	眞 木 和 美 85
研究會報告	87
基礎長期計画「Critical Phenomena」研究會	94
海外だよ	94
眞木(2) 眞木(1) よ物研究(眞木) へ	95
眞木(2) 眞木(1) よ物研究(眞木)	108
分子生物学(眞木)	110
ニ ュ ー ス	116
ブレフリスト案内	116
「物理研究」に関するアンケートに回答	117
編集後記	120

目 次

稀薄磁性体の2 ν C ν 吸収	桂 重 俊 77
Intrinsic London Superconductor の磁気的性質	進 田 文治郎 85
不安定ガラスの輸送方程式の2 ν C ν 解	眞 木 和 美 85
研究會報告	87
基礎長期計画「Critical Phenomena」研究會	94
海外だよ	94
眞木(2) 眞木(1) よ物研究(眞木) へ	95
眞木(2) 眞木(1) よ物研究(眞木)	108
分子生物学(眞木)	110
ニ ュ ー ス	116
ブレフリスト案内	116
「物理研究」に関するアンケートに回答	117
編集後記	120